

布野図書館だより

2026年6月号 (No. 263)

三次市立

布野図書館

Funo Library



開館時間：9時30分～18時（12時～13時休館）
休館日：毎週月曜日／年末年始
ホームページ：<https://toshu.city.miyoshi.hiroshima.jp/>

〒728-0201
広島県三次市布野町上布野 1475 番地 3
Tel・Fax：0824-54-2288

としょかんカレンダー

6月

7月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

休館日

☆空色のたねおはなし会



絵本の会

「空色のたね」

のおはなし会

☆ 6月20日（土）

10時30分～

対象：あかちゃんからどなたでも
場所：布野図書館 たたみコーナー
※ 初めの方も大歓迎！
※ ポイントカードをもってきてね
（状況により変更することがあります）

図書館をもっと楽しもう！

三次市立図書館では、市内にある8館それぞれが工作などのイベントを行っています。イベントをきっかけにして、いろんな図書館をめぐるのもおすすめです。情報はホームページや各館の図書館だよりなどをご覧ください。

※布野図書館では、7月26日（日）に「壁紙とモザイクタイルを使ったアートパネル時計作り」と、10月にも工作を予定しています。詳しくは図書館だよりでご案内しますので、お楽しみに♪

「おとなの寺子屋」ネットで学ぶ往来本

おうらいぼん

募集中!



- 講師は往来物研究で知られる小泉吉永氏。毎回、特定の往来本をひもとき、江戸時代の社会・生活・文化の諸相に迫ります。職員のミニ解説も好評です。
- インターネットにより世界各地で受講できるほか、図書館でも受講可能。
- 講義資料ほか、使用した古典籍画像等が無料でダウンロードできます。
- 当日受講できない場合も安心。録画配信でいつでも受講できます。講師への質問も随時受け付けています。初めの方も大歓迎です。



第1回 6/19（金）14時～

受講料：全6回 6,000円

お問い合わせ：三次市立図書館 0824-62-2639

6月おすすり本

父の日

- ・ねえとうさん
- ・やせいのパパ
- ・きんようびはいつも
- ・パパのかえりがおそいわけ
- ・せかいでいちばん
たのしいおとうさん

お父さん
ありがとう!

たなばた

- ・たなばたのよるのともだち
- ・たなばたのねがいごと
- ・たなばたにようぼう
- ・たなばたバス
- ・ひ・み・つ



雨ふり

- ・アマガエルのうた
- ・雨の日の地下トンネル
- ・あめのひ
- ・ぴつつんつん
- ・あめこんこん



新しく入った本の紹介

	書名	人名	分類
一般書	スマホで困ったときに開く本 2026-2027		007.6 ス 26
	批判的日常生活美学について	難波 優輝 / 著	150.4 ナ
	「配当」をお小遣いにしたら、 投資のほんとうが見えてきた	三次 理加 / 著	338.1 ミ
	ヤギぼんズ	くるねこ大和 / 著	645.4 ク
	恋して、書いて、咲きほこる	進士 素丸 / 著	910.2 シ
	六月の満月	一雫ライオン / 著	913.6 ヒ
	ぼくはねこの管理人 1	高橋 由太 / 著	B913.6 タ 1
児童書	ネット・ゲームとのつきあい方	関 和之 / マンガ・イラスト	007.3 ネ
	獣医師のひみつ	日本獣医師会 / 監修	031 ガ
	ぐるっといっしゅうにほんちずえほん	長谷川 康男 / 監修	291 グ
	深海の学校	藤倉 克則 / 監修	452 シ
	だんだんできてくる世界遺産 4		520.2 ダ 4
	世界のくるま図鑑		537.9 セ
	おもちゃ屋のねこ	リンダ・ニューベリー / 作	933.7 ニ
	耳なし芳一	小泉 八雲 / 原作	E イ
	めがねこ	柴田 ケイコ / 作	E シ

児童書

『3分間サバイバル NEO』

『時代を統べる者』

(913.6 ア)

粟生 こそえ / 作
(あかね書房)

サバイバル×ミステリーが楽しめる人気シリーズに「歴史」の勉強にもなる新作が登場。読みだしたら止まらない、ショートショート。



一般書

『ペンション・ワケアッテ』 (913.6 ヤ)

八木沢 里志 / 著
(ポプラ社)

山のふもとにあるペンション・ワケアッテ。ワケアリのオーナーのもとを訪れるのはなにやらワケアリのお客様。それぞれが自分と向きあい、希望の一步を踏み出していく温かい癒しの物語。

